

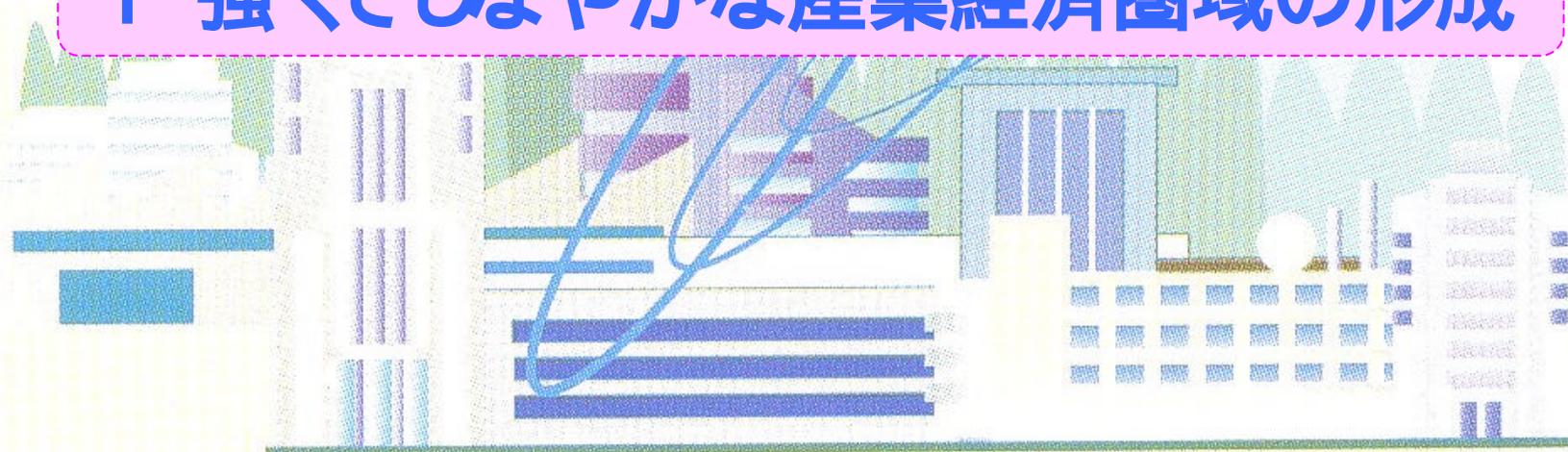
近畿圏の将来像 (目標とする社会や生活の姿)

2 内外から人々が集う交流・
情報発信圏域の形成

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成

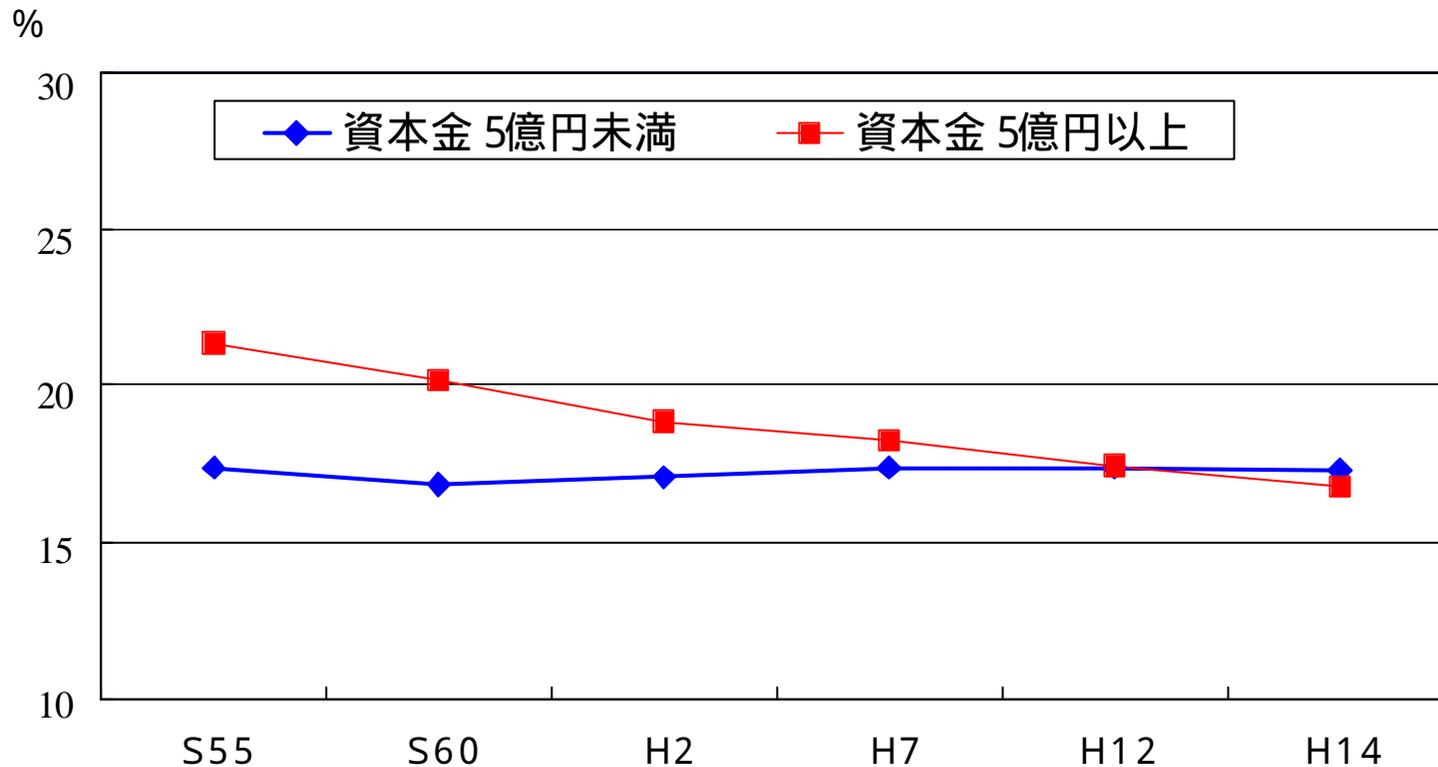
3 文化・学術の中核圏域の形成

4 歴史文化や自然と調和した
安全で快適な生活空間の形成



近畿圏の活力低下 (全国シェア)

資本金 5億円以上の本社数の全国シェアが減少するなど、近畿圏における全国的中枢機能が低下している。



近畿圏の本社数 (企業規模別) の全国シェアの推移

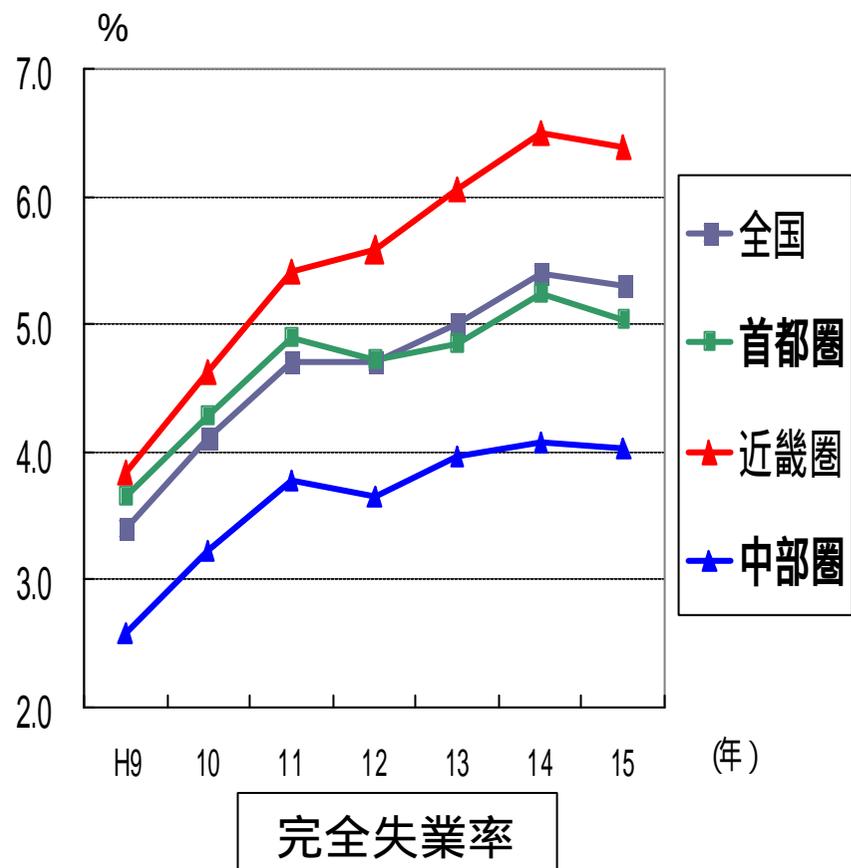
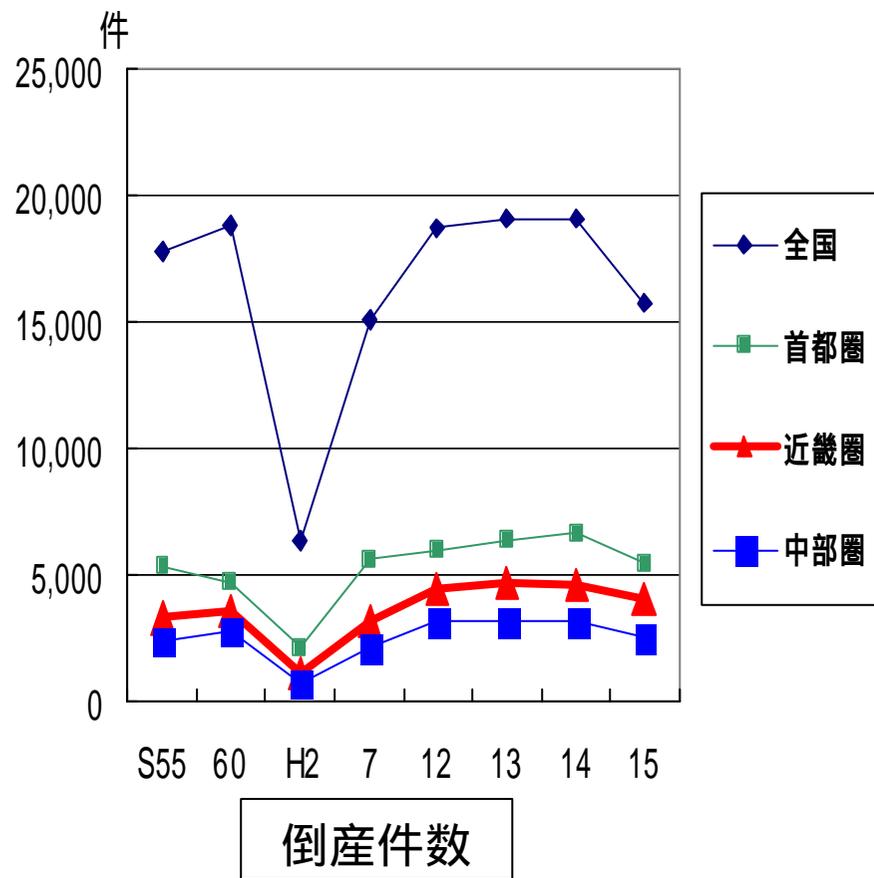
資料 国税庁「国税庁統計年報書」により

国土交通省国土計画局作成

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成 (主要課題)

企業倒産件数・失業率

近畿圏は、H15年は改善傾向にあるものの、倒産件数が年間4,046社に及び、完全失業率が6.4%など全国を上回る高い比率となっている。



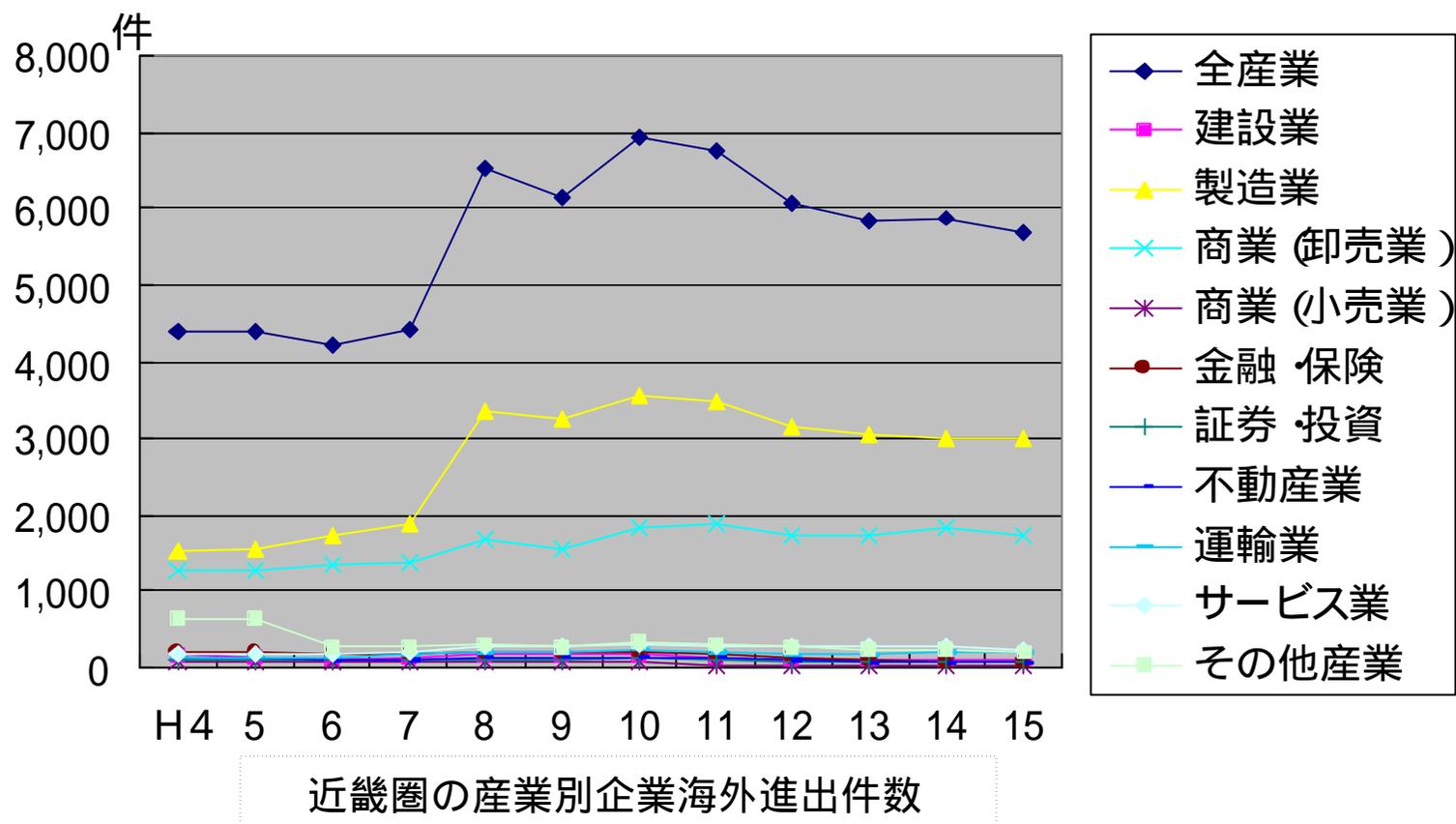
資料 東京商工リサーチ「全国企業倒産白書」により
国土交通省国土計画局作成

資料 総務省「労働力調査」により
国土交通省国土計画局作成

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成 (主要課題)

企業の海外流出件数

製造業の海外流出が顕著であり、工場の海外移転による産業の空洞化が進展している。



注)近畿圏に本社を置く企業の海外現地法人数 (日本企業の出資比率が合計で10%以上)

資料 東洋経済新報社「海外進出企業総覧」により国土交通省国土計画局作成

大阪湾ベイエリア地域における低未利用地の状況

近年積極的な誘致活動が行われているものの、工場跡地等での効率的な土地利用への転換が進まず、大阪湾ベイエリアにも低未利用地が多く点在している。

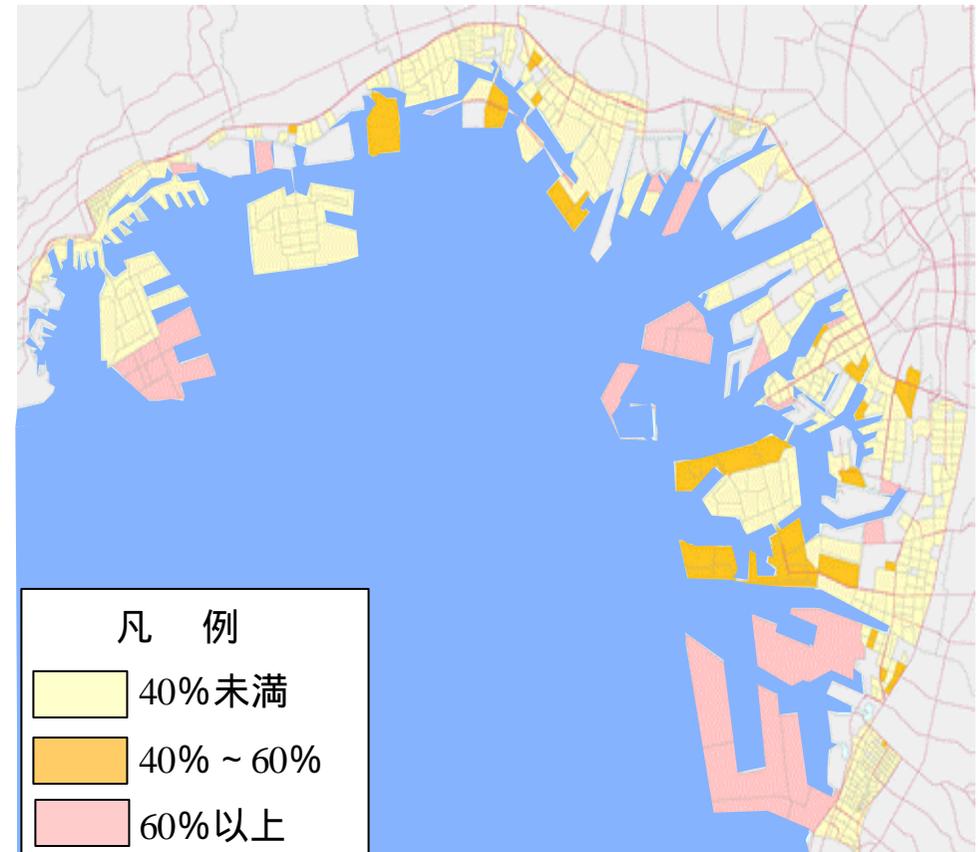
低未利用地の面積状況

調査対象区域 約 8,020ha

低未利用地面積 約 2,842ha

調査対象区域の

約 35% が低未利用地

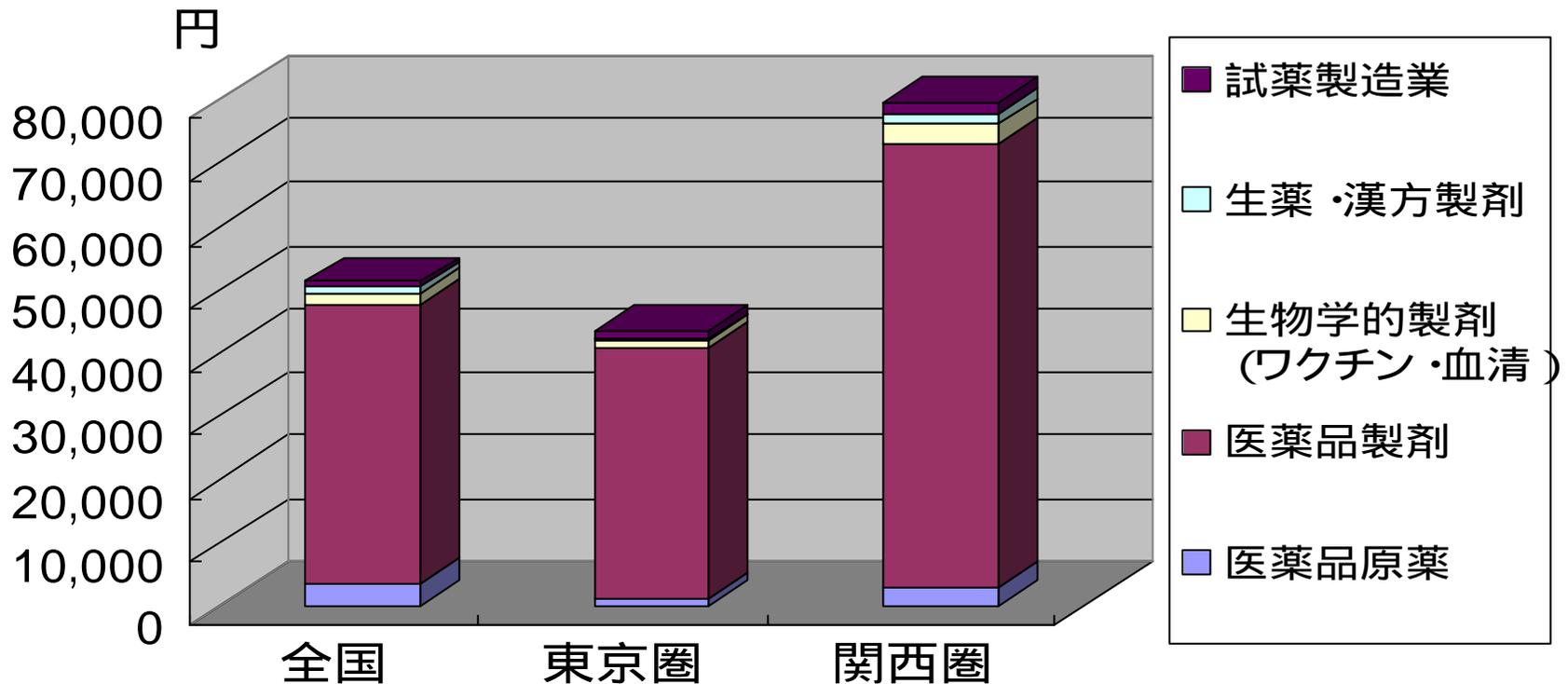


資料：(財)大阪湾ベイエリア開発推進機構のインターネットホームページ (<http://www.o-bay.or.jp/>)、都市基盤整備公団、(財)大阪湾ベイエリア開発推進機構「大阪湾臨海部における低未利用地の動向調査」(平成13年3月)により国土交通省国土計画局作成

ライフサイエンス分野での強み

医薬関連産業の集積を活かし、将来の成長が期待されるライフサイエンス分野で産学連携による新規産業の展開等が期待される。

医薬関連産業一人あたり出荷額 (平成12年)

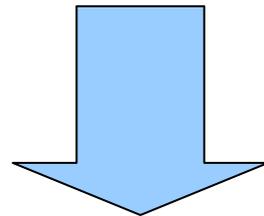


注)東京圏:埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 関西圏:京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

資料:経済産業省「工業統計調査」(平成12年)により国土交通省国土計画局作成

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成

- 京阪神の高次都市機能の充実と連携による競争力の強化
- 高度な産業技術、学術研究の蓄積等をいかした新産業創出や既存産業の高度化



「強さ」と「しなやかさ」を持った「産業経済圏域」の形成を目指す

国際海上コンテナターミナルの整備（堺泉北港）

事業主体 :国 (国土交通省)
総事業費 :約85億円(岸壁)
岸壁延長 :300m
岸壁水深 :-14m
経緯・予定
平成10年 着工
平成16年度末頃 完成予定



資料 国土交通省

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成 (主要事業)

京阪神大都市地域道路網



吹き出しのある路線は赤色で示す
事業主体は供用・事業中区間の事業主体であり、調査計画中区間の事業主体は未定

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成 (主要事業)

さいと

国際文化公園都市[彩都]

- 事業主体 都市再生機構
- 地区面積 :742.6ha
- 住宅計画戸数 :16,700戸
- 計画人口 :50,000人
- 事業期間 :平成6年度～平成24年度
- 総事業費 約3,650億円
- 平成16年度事業費 約80億円
(うち国費約12億円)

- 平成16年度事業内容：
造成工事、共同溝工事、排水工事
道路工事

- 事業行程：
平成16年 3月 国立医薬品食品衛生研究所大阪支所開設
平成16年 4月 西部地区一部まちびらき
平成16年 7月 彩都バイオインキュベータ開設
平成19年春 大阪モノレール一部開通(予定)



上空写真

資料 都市再生機構



まちびらきエリア(マンション)

資料 大阪府

資料 都市再生機構

1 強くてしなやかな産業経済圏域の形成 (主要事業)

阿倍野 (市街地再開発事業)

- 事業主体 大阪市
- 地区面積 28.0ha
- 計画施設 : 住宅 (計2,863戸)
店舗・事務所・作業所
その他 計28棟
- 計画常住人口 :約8,000人
- 事業期間 昭和51年度
~ 平成20年度
- 総事業費 5,800億円
- 平成16年度事業費 :
約126億円 (うち国費約21億円)
- 平成16年度事業内容 :
建築工事、用地買収、道路工事
- 経緯・予定 :
平成16年 5月 あべのフォルサオープン
7月 あべのグラントゥール完成予定



一部都市再生緊急整備地域 (阿倍野地域)内 資料 大阪市

都市再生プロジェクト(第三次)「水の都大阪再生」関連 道頓堀川(河川環境整備事業)

- 事業主体 : 大阪市
- 総事業費 : 約240億円
- 平成16年度事業費 : 約12億円
(うち国費4億円)
- 事業内容 : 遊歩道整備等
- 平成16年度事業内容 :
遊歩道整備等

- 経緯 予定
平成7年度 事業着手
平成13年 都市再生プロジェクト
(第三次決定)



工事状況



資料 大阪市

道頓堀川遊歩道<戎橋~太左衛門橋間>完成イメージ